

# ギニアグラス「ナツカゼ」の定植作業を行いました！

平成30年5月17日  
(独)家畜改良センター  
熊本牧場

当場の種苗生産ほ場 1.68ha にギニアグラス「ナツカゼ」の定植を行いました。

ギニアグラスは、暖地型の牧草で夏場の生育が旺盛であることから西南暖地の肉用牛繁殖農家での利用のほか、センチウ対策の効果が確認されており、緑肥などでの利用も行われています。

当场では、海外増殖に向けた「もと種」の増殖を実施している関係から、ギニアグラスの一般的な採草向け栽培と異なり、マルチングした畝に苗を定植する栽培方法を実施しております。

今後、7月頃には種子が結実しますが、稲などとは異なり結実種子が脱粒しやすい性質であることから、当场考案のシードキャッチャーにより収穫を行っていく予定としております。



・定植の様子



・シードキャッチャーによる収穫風景（昨年の様子）